

函 福 地

令和7年(2025年)10月2日

報道機関各位

函館市保健福祉部地域福祉課長

地域共生社会啓発ワークショップに係る報道依頼について

本市では、北海道教育大学函館校との共催により、若い世代の地域共生社会への意識向上を目的としたワークショップを下記のとおり開催いたしますので、報道方よろしくお願いたします。

記

- 1 開催日時 第1回 10月13日(月・祝) 10:00～15:30
第2回 10月26日(日) 14:00～15:30
- 2 内 容 別紙開催要項およびリーフレットのとおり
- 3 会 場 北海道教育大学函館校
- 4 参加者 市内在住、在学の中学生、高校生および大学生

函館市保健福祉部地域福祉課

担当：山田・小笠原

電話：0138-21-3022

中学生・高校生・大学生対象

参加費 **無料** / 定員 50名
(お菓子・飲み物付)

1

回目

10/13 (月・祝)

10:00 - 15:30

2

回目

10/26 (日)

14:00 - 15:30

開催場所 北海道教育大学函館校

※1回目は昼食をご持参ください。

※原則2回とも参加できる方(どちらか1回だけの参加でも可)

地域共生
ワークショップ

内 容

- ・オリエンテーション
- ・共生社会について学ぼう
- ・函館市の現状と課題、実践活動についての話を聞く
- ・グループワーク・発表
～多様な人とともに生きること
について考えてみよう～

講師 (ゲストスピーカー)

- 1回目 池田 誠氏 北海道国際交流センター事務局長
ホームステイプログラムを中心とした幅広い国際交流事業をはじめ、若者や生活困窮者のサポート、環境保護活動など、多岐にわたる事業を実施。また、子どもたちが様々な世代や文化の人たちとの交流を育む「にこにこ子ども食堂」など地域づくり活動にも取り組む。
- 2回目 大原 裕介氏 社会福祉法人ゆうゆう代表理事
大学在学中にボランティアセンターを立ち上げ、障がい児預かりサービスや生活支援サービスなどを開始する。NPO法人を経て、平成25年に社会福祉法人を設立し、障がい福祉、高齢福祉などの事業を展開。あらゆる住民の支え合いの福祉的実践として事業を進める。

お申し込み
お問い合わせ

函館市保健福祉部地域福祉課 ☎ 0138-21-3022 (平日8:45~17:30)

✉ co-fukushi@city.hakodate.hokkaido.jp

※①お名前②学校名③学年④連絡先をお知らせください

※申込期限 10月3日(金)

地域共生ワークショップとは

年齢や性別、障がいの有無、価値観など自分と違う多様な人々と“地域でともに生きる”ことや、どんな人も生き生きと暮らすことができる地域共生社会について、中学生・高校生・大学生等が集まり、楽しく話し合いながら考えます。

「こんな地域に暮らせたらいいな」とか「こんな理想な地域になるために自分にできることは何か」など、この機会にみんなで一緒に考えてみませんか？

詳細について

函館市地域共生ワークショップ



こちらの二次元コードから申込可能です